令和７年度第20回中国高等学校フェンシング新人大会
兼　第50回全国高等学校選抜フェンシング大会中国地区予選会
開催要項

主　催　中国高等学校体育連盟・広島県高等学校体育連盟
共　催　広島県教育委員会
後　援　福山市・福山市教育委員会
主　管　中国高等学校体育連盟フェンシング専門部・広島県高等学校体育連盟フェンシング専門部・
　　広島県フェンシング協会

１　期日・日程

(1) 期日
　令和７年11月14日（金）～11月16日（日）

(2) 日程

11月14日（金）	14：00～	開館
	14：00～18：00	武器検査
	17：00～	監督会議
11月15日（土）	８：00～	開館
	９：00	開会式
	９：30～	男女フルーレ（個人戦）
	12：00～	男子フルーレ（学校対抗戦）　女子エペ・サーブル（学校対抗戦）
	種目終了毎	表彰式
11月16日（日）	８：00	開館
	９：00～	男子エペ・サーブル（学校対抗戦）　女子フルーレ（学校対抗戦）
	14：00～(予定)	表彰式・閉会式

２　会場

エフピコアリーナふくやま　メインアリーナ
〒720-0823　福山市千代田町一丁目１番２号　　TEL 084-981-3050

３　競技種目

(1) 個人対抗戦　男子フルーレ・女子フルーレ
(2) 学校対抗戦　男子エペ・フルーレ・サーブル
　　女子エペ・フルーレ・サーブル

４　競技規則

(1) 国際フェンシング連盟ルール・(公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部規定による。
(2) 用具については、試合前に必ず検査を受けること。

５　競技方法

(1) 個人対抗戦
　①１回戦は、５本勝負のプール方式で行う。
　②２回戦以降は、15本勝負のトーナメント方式で行う。

(2) 学校対抗戦

３種目共に 45 本リレー方式による５校のリーグ戦で行う。(順位決定は、中国高体連フェンシング部申し合わせ事項による。)

６　参加資格

(1) 選手は､学校教育法第１条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒とする。

(2) 都道府県高等学校体育連盟に加盟している１年生及び２年生で大会参加の資格を得た者とする。

(3) 年齢は、平成 19 年４月２日以降に生まれた者とする。

(4) 令和７年度に(公社)日本フェンシング協会へ登録している個人及び(公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部に加盟している学校とする。

(5) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(6) 転校・転籍後６ヶ月未満のものは、参加を認めない（留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住などやむをえない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りでない。

(7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例

①上記(1)(2)に定める生徒以外で(3)～(7)の大会参加資格を満たし、かつ、在学する学校長が推薦する生徒を別途に定める規定に従い、大会参加を認める。

②上記(3)については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は２回限りとする。

７　参加制限

(1) 個人対抗戦の男女フルーレの出場者数は、各県３名とする。

(2) 学校対抗戦

①男女各種目の出場校数は、各県１校（監督１名、選手５名）とする。

②男女各種目の出場校数が、５校に満たない場合は、該当種目について、出場校数を各県２校とする。

③１人２種目以内とする。ただし、エペ・サーブルの２種目に参加することはできない。

８　上位大会への出場枠

今年度の「第 50 回全国高等学校選抜フェンシング大会」については記念大会として、各種目男女とも、各県１校に出場枠が与えられている。

出場枠を満たすことができない県がある場合は、該当種目のシード順位２位校のリーグ戦を行い、結果をもとに追加の出場枠を与える。(ある種目について出場枠を満たすことができない県が１県ある場合は、その種目でシード順位２位校のリーグ戦を行い、優勝県に出場権枠を与える。)

９　参加申込

(1) 申込書類

参加申込書（Excel データおよび原本)

(2) 提出方法

①Excel データ：電子メール

②原本：監督会議で提出

(3) 申込先

広島県立福山誠之館高等学校　深井　諄志　宛

〒720-0082　福山市木之庄町六丁目 11 番１号

TEL 084-922-0085　　FAX 084-922-0088　　E-mail：a-fukaik829171@hiroshima-c.ed.jp

(4) 申込期限（Excel データ）
令和７年 10 月 31 日（金）

10　参加料

(1) 金額
個人対抗戦（男女）：１名　1,700 円
学校対抗戦（男女各種目につき）：１チーム　16,000 円
(2) 支払方法
監督会議にて徴収する。

11　表彰

(1) 個人対抗戦は、男女フルーレ３位までを表彰する。
(2) 学校対抗戦は、男女各種目３位までを表彰する。

12　宿泊

今大会については、業者による宿泊の斡旋は行わない。

13　組み合わせ（抽選会）

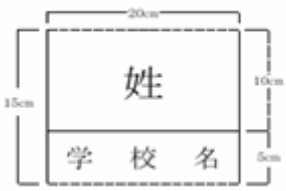
(1) 個人対抗戦は、大会事務局に一任する。
(2) 学校対抗戦は、監督会議にて行う。

14　諸会議

(1) 中国高体連定例委員会：11 月 14 日（金）15：30～
エフピコアリーナふくやま　大会本部室
(2) 監督会議：11 月 14 日（金）17：00～
エフピコアリーナふくやま　大会本部室

15　申し合わせ事項

(1) 競技に関する事項
①「７参加制限　(2)学校対抗戦　②」により出場校数を各県２校とした場合、各県のシード順位１位校のリーグ戦とシード順位２位校のリーグ戦を分けて行う。
②規約規程集と合わせて以下の事項についても遵守すること。
ア）選手は頭髪に注意し、試合に支障のないようにすること。 特に、頭髪がメタルジャケットの表面にかからないようにすること。
イ）ゼッケンを右図のように作成し、各自後ろ足膝の上、外側に必ずつけること。
ウ）ベンチの入場者は、当該種目監督および登録選手とする。
エ）外履き・内履きの靴は、競技会場・練習会場とも必ず区別すること。
サンダル等は許可しない。
オ）練習中はマスクなしでのファイティング・レッスンを禁止する。
カ）剣の曲がり直しは、備え付けの修正板の上で行うこと。また剣で床を突かないこと。



(2) 順位に関する事項
「７参加制限　(2)学校対抗戦　②」により出場校数を各県２校とした場合、シード順位２位校のリーグ戦の順位は、シード順位１位校のリーグ戦の順位の下につける。（シード順位１位校が３校の場合、シード順位２位校のリーグ戦優勝校は４位となる。）

(3) 用具検査に関する事項

①試合中の用具の破損は選手の責任とする。なお、予備の用具は必ず準備すること。

②用具検査は次の要領にて行う。

ア）事前検査対象はマスク・メタルジャケット・カフとする。その他は主審がピスト上で検査を行う。

イ）検査日時、場所を次のようにする。

〔個人対抗戦、学校対抗戦　男子フルーレ・女子エペ・女子サーブル〕

日程：令和７年11月14日（金）　14：00～18：00

場所：エフピコアリーナふくやま　会議室

〔学校対抗戦　男子エペ・男子サーブル・女子フルーレ〕

日程：令和７年11月15日（土）９：00～12：00

場所：エフピコアリーナふくやま　会議室

※12時以降はメインアリーナの大会本部で随時対応

(4) 練習会場について

エフピコアリーナふくやま　メインアリーナ　練習場

日程：令和７年11月14日（金）14：00～18：00

令和７年11月15日（土）・16日（日）８：00～競技終了

※フロアを絶対に傷つけないこと。剣を直すときは必ず、修正板の上で行うこと。